BLUE-SKY
「自立」「敬愛」「創造」の精神のもとに
夢や志に向かって主体的に学ぶ生徒の育成

発　行　者
長崎市立橘中学校
校　長　德永　達樹

# 橘中の秋の朝の光景

朝は肌寒い日が続いています。橘中にも木枯らし？の風が吹きつけるようになっています。本校の玄関付近にはたくさんの落ち葉が落ちるようになりました。そんな中、毎朝たくさんの生徒と先生方が協力し、落ち葉を掃いてくれています。そして、校門付近ではたくさんの生徒と先生方が談笑しながらあいさつ運動を行っています。

橘中では日常の光景ですが、実はとてつもなく美しくも誇らしい光景だと思います。

私は先生方のことを見ることも仕事ですが、本校には毎朝生徒の登校前にそっと窓を開けて外の空気を入れてくれる先生がいます。そっと心温まる掲示物を毎月のように掲載してくれる先生もいます。常にトイレのスリッパを並べてくれる先生もいます・・・・。まだまだありますが、私が気づいていないこともたくさんあるのではないかと思います。あたりまえのようにしていただいているので、周囲は気づかないこともあるかもしれません。

でも橘中生には、ぜひ気づくことのできる人になってほしいと思います。周囲の心遣いに気づき感謝を伝えるとともに、自身もそういう温かい人になってほしいと考えています。

# キュビナ強化月間目標達成ならず・・・

保護者の皆様、10月のキュビナ強化月間に御協力ありがとうございました。教科によっては過去６か月の中で最高をたたき出したものもありましたが、目標の一人当たり４５０問を達成することはできませんでした。最終結果（概算）をお知らせします。

国語　22,322問　　数学　48,052問　　社会　55,534問　　理科　18,220問　　英語　40,487問

合計　184,615問　（生徒一人あたり409問）　※御家庭でも何問くらい解いているか聞いてみてください。

目標達成とはなりませんでしたが、生徒も先生方も意識的に活用した１か月となりました。家庭学習で生徒が主体性をもって積極的に活用する姿を１つの理想としています。今後、先生方も日々の課題や週末課題で提示することもあると思いますが、家庭で簡単に行える学習として子どもたちの意識を上げていければ思います。

# ３年生家庭科ふれあい学習

これから何回かにわけて、３年生が、かき道ピノキオこども園とふれあい学習を行います。０・１歳児とはピノキオこども園で、２～５歳児とは本校で交流します。

１１月５日　３年１組　、　１１月６日　３年４組　、　１１月１７日　３年３組　、１１月１９日　３年２組

３年１組のふれあいの様子を参観しておりましたが、幼児というより３年生の方が緊張ぎみでしたが、人見知りが皆無といっていいほど元気な幼児たちを前に、徐々に３年生もお兄さん、お姉さんとして思いっきり行動することができていました。幼児たちへの笑顔、気遣い、優しい声掛け、楽しませるために一生懸命になっている姿は見ていてとても微笑ましかったです。１１月５日当日はあいにくの雨でしたが、少し雨にぬれても園児たちを最後の最後まで見送っているのを見て、橘中生の心の温かさを改めて感じました。幼児たちの純粋さに触れるとともに、一人一人の個性や気持ちを大切にしながら接することの大切さを学ぶことができたと思います(o^―^o)

## １１月に実施されるキャンペーン等

〇子ども・若者育成支援強調月間
　青少年の健全育成や非行防止、ネットトラブル防止等を推進する月間です。学校の先生には相談しにくいことなどについて、長崎市こども相談アプリなどの活用も生徒には伝えていきます。

〇オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン
　学校は児童虐待の早期発見・通告の重要な役割を担っており、疑いがある場合、法に基づいて通告の義務があることをお見知りおきください。

〇ふるさと月間
　ふるさとの伝統や文化を見つめ直し、地域の魅力を再認識することや、地域に根ざし将来の長崎県を牽引していく人材を育成することを目的として設定されています。